

14 教員住宅

(1) 各施設の状態（劣化状況調査の結果）

No.	施設番号	地区	施設(建物)名称	運営形態	延床面積(m ²)	建築年度	構造	将来の方針	劣化状況調査の結果								調査実施予定	所管課	
									①屋上・屋根	②外壁	③内部仕上げ	④受変電設備	⑤その他電気設備	⑥空調設備	⑦その他機械設備	健全度			調査日
1	145	菟神	菟神教職員住宅	直営	127.00	H3	木造	廃止	A	B	B	-	B	-	B	81	R2.11.30		学校教育課
2	146	菟神	後山教職員住宅	直営	188.00	H9	木造 高床式	廃止	B	B	B	-	B	-	B	70	R2.11.30		学校教育課
3	147	東	赤石教職員住宅	直営	127.00	H2	木造	廃止	B	B	B	-	B	-	B	70	R2.11.30		学校教育課
4	148	東	三用教職員住宅	直営	127.00	H3	木造	廃止								0		調査不要	学校教育課
5	149	浦佐	大和中学校教職員住宅	直営	254.00	H2	木造	廃止	B	B	B	-	B	-	B	70	R2.11.30		学校教育課
6	150	塩沢	来清教職員住宅	直営	635.00	H6	RC	その他	B	B	B	B	B	-	B	70	R2.11.30		学校教育課
7	151	塩沢	樋渡教職員住宅	直営	500.00	H3	木造 高床式	その他	B	B	B	B	B	-	B	70	R2.11.30		学校教育課

※1施設内に別棟の建物が複数ある場合は、「建築年度」「構造」「劣化状況調査の結果」は代表的な建物について記載している

■将来の方針の特記事項

使用実態と耐用年数を踏まえ、長寿命化は行わず教職員用の住宅としては廃止する。立地条件や建物構造を考慮し、別用途で活用可能なものは転用する。

- ・来清教職員住宅 市有住宅として活用。
- ・樋渡教職員住宅 市有住宅として活用。
- ・三用教職員住宅 耐用年数に合わせ、廃止とする。（R2年度中に除却予定）

(2) 対策の内容と実施時期・費用

施設 番号	施設名称	将来の方針	対策			中期【R3～R8(2021～2026)年】の実施内容及び概算費用							長期前半【R9～R18(2027～2036)年】の実施内容及び概算費用										長期後半【R19～R28(2037～2046)年】の実施内容及び概算費用										費用合計 (千円)		
			中期	長期 前半	長期 後半	2021	2022	2023	2024	2025	2026	概算費用 (千円)	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036	概算費用 (千円)	2037	2038	2039	2040	2041	2042	2043	2044	2045		2046	概算費用 (千円)
145	数神教職員住宅	廃止			除却						0										0													2,159	2,159
146	後山教職員住宅	廃止	方針 検討								0										0												0	0	
147	赤石教職員住宅	廃止			除却						0										0			除却									2,159	2,159	
148	三用教職員住宅	廃止			除却						0										0												0	0	
149	大和中学校教職員住宅	廃止			除却						0										0			除却									2,159	2,159	
150	来清教職員住宅	その他 (用途変更)		改修							0		協議	用途変更	屋根屋上, 外壁,給排 水,電灯							14,916											0	14,916	
151	樋渡教職員住宅	その他 (用途変更)	改修					協議	用途変更	屋根屋上, 外壁,給排 水,電灯	9,944											0											0	9,944	